

ディウ・シェリエ 天然シャンプー 42種類 全成分一覧表 Ver. 11.9.1

成分名

成分の働き

ダウンロード先 : <http://www.ro-ransan.com>

水

ココイルメチルアラニンNa

ヤシ油とアミノ酸から作る低刺激性の洗浄剤です。
泡立ちがよく、穏やかに汚れを落とします。
アラニンは肝臓での糖質の合成原料となるアミノ酸で生体のエネルギー生成に重要な役割を果たしています。
また脂肪燃焼効果もあります。

ココアンホプロピオン酸Na

基本骨格がアミノ酸に類似した植物由来の洗浄成分です。
刺激が少なく、髪への吸着性を有し保湿効果がある。

ラウロイルアスパラギン酸Na

アミノ酸を組み合わせで作られたアミノ酸洗浄剤です。
地肌の汚れや老廃物を除去する働きを持ち親油・親水の性質を持つ。
安全性も高く豊かな泡立ちとさっぱりとした洗い上がり。
生分解性に優れ速やかに分解される。

ココイルグルタミン酸Na

アミノ酸の洗浄成分
適度な起泡力・洗浄力を持ち、お肌と同じ弱酸性で、皮膚に対して非常に温和です。
低刺激性でソフトな洗浄成分です。

コカミドプロピルベタイン

ヤシ油を原料として作られた洗浄剤で皮膚や毛髪を洗浄し清潔にするために用いる。
アミノ酸のようにプラスとマイナスと両方に帯電する部分をもつ両性界面活性剤で
多く使用されています。気泡力・刺激緩和効果・コンディショニング効果・低刺激など
総合的な性能に優れキメの細かな豊かな泡立ちで、医療用ソープなどにも使用されています。

グリセリン

高等植物・海藻・動物などにも広く含まれ、人間も「脂質」というカタチで蓄えられています。
最も古くから用いられてきた保湿剤であり非常に吸湿性が高く多くの化粧品に配合されている。
グリセリンは保湿剤や製品粘度を長期間一定にさせる目的で使用されお肌に対して
うるおいを与えしっとりとした触感に導きます。

酸化チタン

イルメナイト鉱を原料として、酸処理後、抽出などを行い化学処理をして製造される白色顔料である。
皮膜力、着色力に優れ、紫外線遮断作用は微粒子かでより高くなり、サンスクリーン剤の主役である。
皮膚に対し収斂性がなく、生理的に不活性である。
白色顔料としてクリーム、乳液、メイクアップ製品に広く使用され、紫外線遮断剤として日焼け止めクリームに使用される。

リン酸Ca

Caとリン酸からなる塩である。骨や歯の主成分として歯を丈夫にする目的で、歯磨き粉に良く使われる。
化粧品では、抗酸化、紫外線対策の目的で配合される。

シクロデキストリン

デンプンを分解して得られる環状デキストリンである。グルコースが環状に結合したオリゴ糖で無臭の白色粉末である。
環状であるためにその中に不安定な成分を取り込んで、安定化、抗酸化、抗光分解性、
乳化、保護、増粘等の目的で配合される。

シルク

絹繊維を構成するタンパク質であるフェブロインの粉末である。皮膚や毛髪に対して高い親和性を持っているので、
保湿、感触改善、保護、光沢、皮膚柔軟化の目的で配合される。

ツルグミエキス

ツルグミの全草から抽出したエキスで、美白、デトックス、保湿などの目的で配合される。

エタノール

サトウキビから発酵抽出されるアルコールで、ヘアケア化粧品では血流促進、
抗菌の目的で配合されるが、ここではツルグミエキスを製造する際に
有効成分を十分に抽出する目的でツルグミエキスに溶媒として使用されたアルコールである。



DIÛ CHERIE

成分名

成分の働き

ナノ化コラーゲン 特許出願中:2007-284597 ナノ化コラーゲンパウダー及び化粧品など

ナノとはサイズのことで1ナノメートルとは10億分の1メートルの値になります
お肌の真皮層や髪の毛の芯にまで到達させるために小さくしたコラーゲンです
細胞の直径や細胞間の直径を下回るサイズまで加工し浸透性を高めています。
コラーゲンは増殖しやすい性質であるため浸透することで生成機能を活性化させます。

ポリクオタニウム-10

セルロースをカチオン化した高分子化合物で毛髪との親和性が高く髪を保護し
優れたコンディショニング効果、保湿効果を得られます。

ココイル加水分解ダイズタンパク

各種タンパク質を加水分解して得られた
天然由来成分を起源とし人と自然にやさしい原料です。
界面活性剤で洗浄作用があり皮膚調整剤として用いられる。
毛髪や肌に対し保湿・保護・修復などの様々な効果を与えます。

ハトムギ種子加水分解液

ハトムギの種から抽出した天然のうおいミノ酸エキス
古くから漢方薬にも用いられています。
化粧品に応用すると皮膚再生作用・保湿作用・消炎作用があり肌荒れを防止します。

ラフィノース

ラフィノースはビート(砂糖大根)から分離精製して得られる天然のオリゴ糖です。
植物界に広く存在しており、ビート、ユーカリ樹液、大豆等に比較的多く含まれています。
高い保湿性がありながら吸湿性が全くないオリゴ糖です。
保湿剤として清浄用化粧品・頭髪用化粧品・基礎化粧品・入浴用化粧品
粉末洗顔などに使われています。

ジラウロイルグルタミン酸リシンNa

髪の毛の組織構成に似ている補修・保護成分です。
浸透・吸着性が高く、剥がれて傷んだキューティクルを整えます。
優れた水分保持・ダメージ補修・保護効果を発揮します。
浸透・吸着性に優れたトリートメント成分の残存性も非常に優れた成分です。

ツバキ油

ツバキ科ツバキ属のヤブツバキの種子から採った天然のオイル
皮脂と似た成分で、髪やお肌によく馴染み刺激から髪を守り美しさを引き出します。

ユチャ油

アブラツバキとも呼ばれています。
酸化安定に優れたのびがよく肌にべたつきのないしっとりとした感じを与えます。
スキンケア全般・ヘアケア製品全般に用途があります。

スイカズラ花エキス

スイカズラの花から抽出されるエキス。
一般的に利尿・解毒・殺菌の目的で用いられる。
化粧品に応用すると、収れん作用・抗菌作用・発汗、洗浄作用がある。
また、成分中のタンニンは美白効果もあり、洗顔料、クリーム、乳液
などにも用いられる。

サンショウ果実エキス

山椒の実を抽出精製した植物エキスです。
血行を促す効果や抗菌・防腐、収れん効果が得られます。
また、頭皮に刺激を与え育毛を促す効果も持つ。
保湿剤としてヘアケア化粧品などに使用されることも多い。

セイヨウオキナグサエキス

ヨーロッパの中部からウクライナ地方が原産の植物エキス
エキスを鎮静作用や抗けいれん作用を持ち欧州の民間薬として用いる



DIÉU CHERIE

グレープフルーツ果実エキス

グレープフルーツの果実から抽出したエキス
精油やビタミンA・C・P有機酸類などの成分を含み皮膚をなめらかに
柔軟化させる作用があり、化粧水やクリーム、パックなどに使用されます。

銀(シルバーナノコロイド)

不安定なシルバーイオンに比べて安定性の高いシルバーナノコロイドは
ほかの成分との組み合わせで防腐力や消臭効果をきわめて向上させながら
貴金属特性のマイナスイオン効果によって洗浄力の向上や
刺激成分を和らげる効果を持ち製品を非常にマイルドに仕上げてくれる成分です。
また老化や脂肪分の酸化による臭いのもとを分解消臭します。

シアノコバラミン

バクテリアの発酵によって得られる成分で、一般にビタミンB12と呼ばれ、
欠乏すると悪性貧血を起こし 顔色は悪くなります。
健康な肌への回復、維持や肌あれ防止を目的にした化粧品に多く使用されています。
化粧品では、口紅・頬紅・日焼け止めクリームなどにも使用されています。

加水分解シルク

絹繊維由来の成分で保湿効果や毛髪補修効果を持ちます。
髪やお肌に対する吸着・浸透性に優れ抗酸化作用や美白効果もあり
肌のバリア機能低下や乾燥を予防する働きもあります。

ヒアルロン酸Na

1グラムで約6,000倍の驚異的な保水力を持ち水分保持能力の主役となる成分です。
みずみずしさを保つ保湿成分として、化粧水や美容液でも多く使われています。
高い保水力を持ち油分とは違うしっとりとした質感を引き出します。

ダイズエキス

別名「植物性コラーゲン」と呼ばれ優れた保湿効果があります。
肌に存在する天然保湿因子の生成を促します。
お肌にうるおいを与えるだけでなく、キメを整え、肌本来の状態へ導きます。
保湿作用が期待されヘアケア・ボディケア・紫外線防御化粧品などに应用されています。

アルギン酸Na

海藻から抽出精製された炭水化物です。
粘性・乳化安定性・吸水性があるので化粧品・医薬品・食品などに広く用いられています。

アロエベラエキス-1

ユリ科・多年草のアロエベラの葉
保湿効果・消炎効果・メラニンの生成を抑える効果があり、肌あれを防ぐ目的で
基礎化粧品からメイクアップ製品まで広く使用されています。

センブリエキス

リンドウ科の植物センブリから抽出したエキス
発毛を促進する効果があり育毛剤などにも用いられています。
発毛促進効果はセンブリに含まれる苦味成分によるといわれています。
苦味成分は皮膚温の上昇効果があり、血行を促し、
肌の有害物を除去する役割を果たすため、発毛を促進すると期待されています。



ユズ果実エキス

ミカン科の柚子の果実から抽出されるエキス
ユズ果実エキスは、植物からは初めてのヒト角層セラミドに近いセラミドを有します。
肌に潤いを与えるだけでなく、傷んだ髪を補修します。
毛髪を保護する効果も非常に高く、ダメージを受けた毛髪には効果的です。
また、ビタミンCを含み美白・保湿・収れん作用・血行促進効果などがあります。

コーヒー種子エキス

アカネ科植物のコーヒーの木の種子及び葉から得られるエキスです
抗酸化作用・抗菌作用・ヒアルロン酸分解抑制機能を持ち
紫外線による髪やお肌の損傷を防いでくれる成分です。

マルトデキストリン

数個のブドウ糖が結合した糖質の一種で、
デンプンを酸や酵素で加水分解する時に作られ、デンプンよりも消化・吸収率が高いのが特徴です。
主にエネルギー補給のサプリメントなどに使われています。

ウンカリアトメントサエキス(AC-11 キャッツクロー樹皮)

アマゾン熱帯雨林原産のアカネ科ウンカリア属の植物より抽出したエキス
紫外線により発生した損傷DNAの修復機構を正常に誘導します
肌に弾力とハリを与え、しっかりとした細胞組織へと導きます
DNAは体の設計図です。
そして、加齢の原因となる活性酸素や紫外線などは、DNAを傷つけることで、加齢を進行させます。
AC-11は、傷ついたDNAを修復することで、加齢や病気の予防に働く、新世代アンチエイジング素材です。
『DNA修復に関与する遺伝情報をコードする、第11染色体を活性化する
(Activate Chromosome-11)』、という意味を込めて、AC-11と命名されました。

クエン酸

天然に存在する有機酸の一種でレモン・ミカン・ウメ・アンズなどに含まれている酸味成分
緩やかな酸で収れん作用やキレート作用を持ち酸化防止剤・収れん剤などとして幅広く
化粧品に用いられています。
生体成分であるため安全性が高くスポーツ飲料や食品添加物としても使用されています。

グリチルリチン酸2K

グリチルリチン酸ジカリウムとも呼ばれ、シベリア南部、中国西部や東ヨーロッパなどに
自生する多年草植物「カンゾウ(甘草)」の主要成分で、グリチルリチン酸のカリウム塩です。
主要活性成分であるグリチルリチンには抗炎症、抗アレルギー作用があることから
皮膚用医薬品や頭髮育毛剤など幅広く利用されており、グリチルリチン由来の
グリチルリチン酸ジカリウムにも同様な作用があると言われています。
グリチルリチン酸2Kとは...甘草に含まれる成分で、抗炎症作用・抗アレルギー作用があり
急性・慢性の皮膚炎に効果があります。副作用もなく、医薬品や食品の甘味料としても使われています。

メントール

セイヨウハッカの葉より得られるペパーミント油・ハッカ油の主成分で芳香と清涼感があります
化粧品・フェイスマッサージ・養毛剤・シャンプーなどに爽快感を与える清涼剤として使用されます。

オレンジ油

オレンジの果皮から抽出した精油。疲れや緊張を解きほぐす作用のある天然の香料。
保湿効果、皮膚の活性化作用、洗浄効果もあるとされています。

ユーカリ油

保湿・防腐・収れん血行促進・消臭効果をもち香りは頭を明晰にして集中力を高めると言われる。

※ 各成分の働きのは、一般的な特性・効能を述べたもので
ヘアケア製品及び化粧品などに配合した場合、必ずしも記載された機能を果たすとは限りません。
*HPよりダウンロードできます。http://www.ro-ransan.com



DIÓU CHERIE